６の２　規則第14条の２の報告書の様式

伐 採 に 係 る 森 林 の 状 況 報 告 書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 年　　月　　日

　真岡市長　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　報告者　氏名

　　年　月　日に提出した伐採及び伐採後の造林の届出書に係る森林につき次のとおり伐採を実施したので、森林法第10条の８第２項の規定により報告します。

　１　森林の所在場所

|  |
| --- |
|  　　　 　　　市　　　　　　　　町 　 　　 　　　 　　　大字　　　　　　　　字　　　　　　　　地番 　　　　 　 　郡　　　　　　　　村 |

２　伐採の実施状況

|  |  |
| --- | --- |
| 伐採面積 | ha(うち人工林　　ha、天然林　　ha)　 |
| 伐採方法 | 皆伐・択伐 | 伐採率 | ％ |
|  | 森林所有者（造林する者）の伐採跡地の確認の有無 | 有　・　無 |
| 作業委託先 |  |
| 伐採樹種 |  |
| 伐採齢 |  |
| 伐採の期間 |  |
| 集材方法 | 集材路・架線・その他（　　　　） |
|  | 集材路の幅員・延長 | 幅員　　　　ｍ　・　延長　　　　ｍ |

３　備考

|  |
| --- |
|  |

注意事項

１　報告に係る森林の所在する市町村ごとに提出すること。

２　氏名を自署する場合においては、押印を省略することができる。

３　森林の所在場所ごとに記載すること。

４　面積は、小数第２位まで記載し、第３位を四捨五入すること。

５　樹種は、すぎ、ひのき、まつ（あかまつ及びくろまつをいう。）、からまつ、えぞま

つ、とどまつ、その他の針葉樹、ぶな、くぬぎ及びその他の広葉樹の別に区分して記載

すること。

６　伐採方法欄には、皆伐又は択伐の別を記載し、伐採率欄には、立木材積による伐採率を

　　　を記載すること。

　７　伐採齢欄には、伐採した森林が異齢林の場合においては、伐採して立木のうち最も多い

　　　ものの年齢を記載し、最も年齢の低いものの年齢を最も年齢の高いものの年齢とを「(

　　　〇～〇）」のように記載すること。